９月１８日付送付済資料３

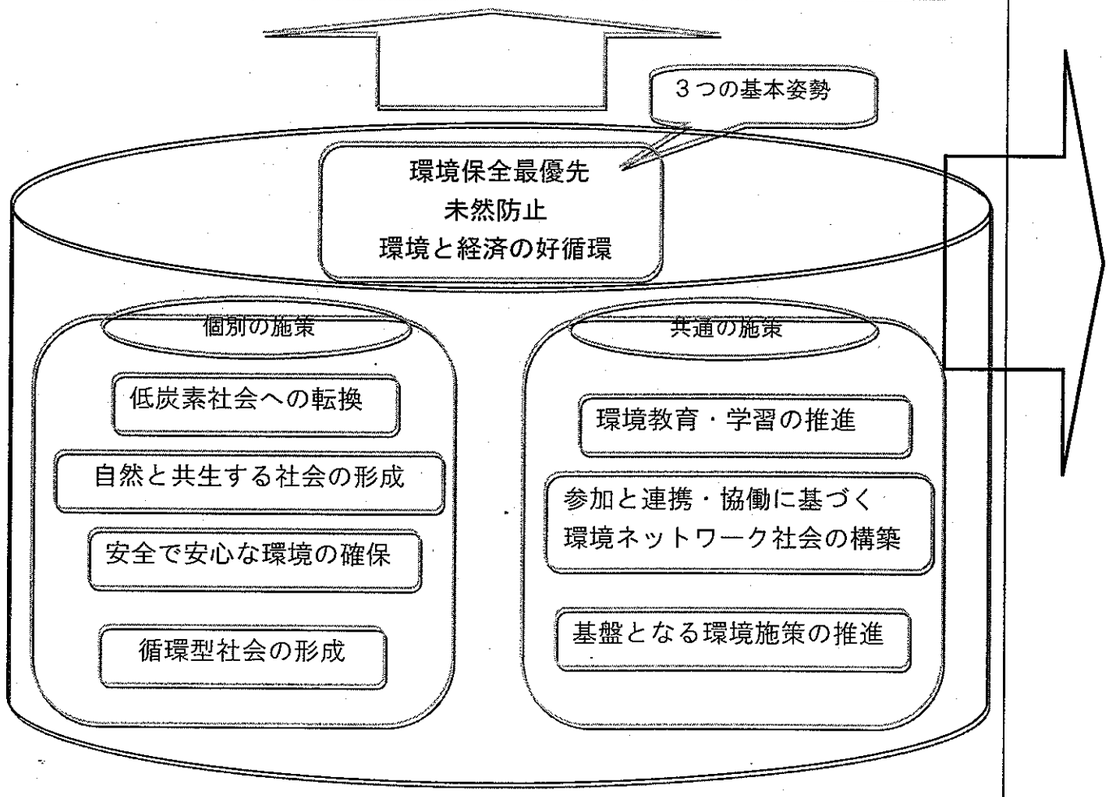
新しい福島県環境基本計画の構成（案）

基本目標の達成に向け、３つの基本姿勢を意識しながら、「環境教育・学習の推進」「参加と連携・協働に基づく環境ネットワーク社会の構築」「基盤的な環境施策の推進」という共通の施策に支えられながら、「低炭素社会への転換」「自然と共生する社会の形成」「安全で安心な環境の確保」「循環型社会の形成」という４本の施策を推進していきます。

基本目標：○○○○○○○○○○○○○○○○○○

※　基本目標の案は次回の部会で提示する予定です。

（参考）現在の基本目標：「自然と共生する地球にやさしい“ふくしま”」



計画の期間　新しい総合計画と将来展望を共有しながら、

平成２２（２０１０）年度を初年度とし、
平成２６（２０１４）年度を目標年度とする５ヶ年計画とする。

各主体の役割	県、市町村、事業者、県民に期待される役割
計画の推進と進行管理	ＰＤＣＡサイクルで進行管理、見直し

構成（イメージ）新旧対照表　　資料２―１

新しい福島県環境基本計画の構成（案）

第１章　はじめに　計画策定の趣旨、計画の性格、計画の期間

計画の期間　新しい総合計画と将来展望を共有しながら、平成２２（２０１０）年度を初年度とし、平成２６（２０１４）年度を目標年度とする５ヶ年計画とする。

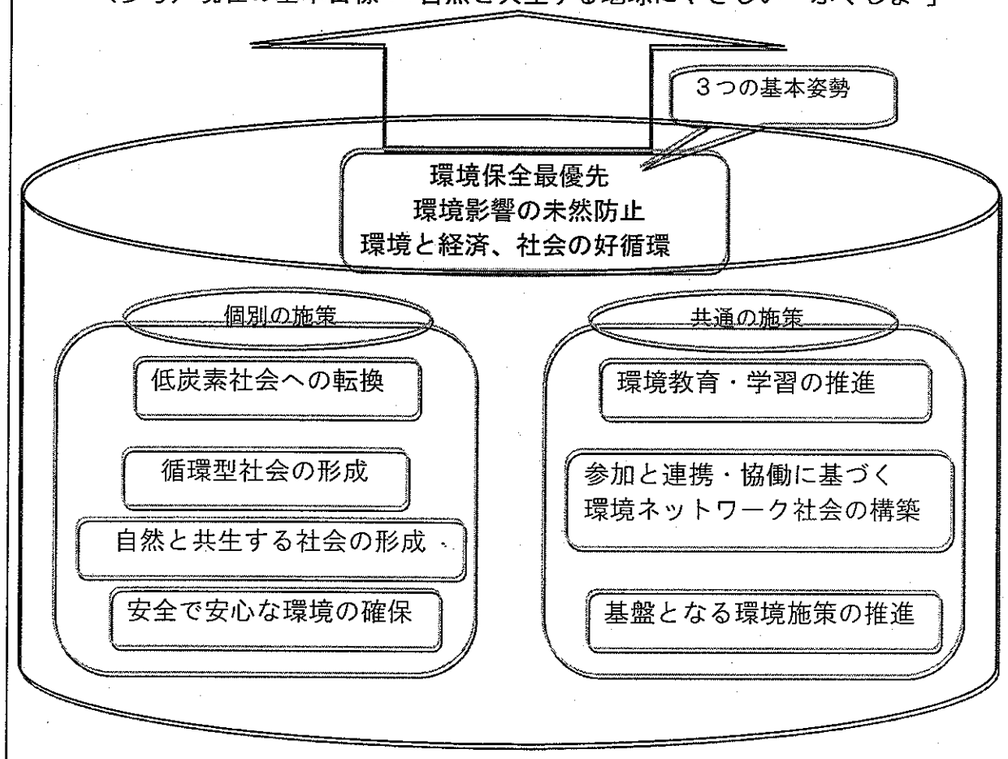
第２章　基本目標と基本姿勢

基本目標の達成に向け、３つの基本姿勢を常に意識しながら、「環境教育・学習の推進」「参加と連携・協働に基づく環境ネットワーク社会の構築」「基盤となる環境施策の推進」という共通の施策と、「低炭素社会への転換」「自然と共生する社会の形成」「安全で安心な環境の確保」「循環型社会の形成」という個別の施策を推進していきます。

基本目標：○○○○○○○○○○○○○○○○○○

※　基本目標の案は次回の部会で提示する予定です。

（参考）現在の基本目標：「自然と共生する地球にやさしい“ふくしま”」



第３章　現状と課題	本県の特性、環境の現状と課題
第４章　施策の体系と展開	各種施策の展開
第５章　各主体の役割	県、市町村、事業者、県民に期待される役割
第６章　計画の推進と進行管理	ＰＤＣＡサイクルで進行管理、見直し